

セントファール

大規模小売店舗立地法指針項目チェックリスト

届出概要

駐車場の出入口数を1箇所増加する(法第6条第2項)

届出事項

1	届出年月日		平成16年7月12日	
2	店舗名称		セントファール	
	店舗所在地		田原市田原町萱町1番地	
3	変更をする日		平成16年7月28日	
4	届出事項	変更前	変更後	
(1)	設置者	名称	田原市	変更前に同じ
		代表者	白井孝市	同
		住所	田原市田原町南番場30番地1	同
	小売業者	備考	なし	同
		名称	株式会社渥美フーズ	同
		代表者	代表取締役 渡会一昭	同
(2)	住所	渥美郡渥美町大字福江字中紺屋瀬古1	同	
	備考	他4名	同	
(3)	店舗面積	2293㎡	同	
	駐車	位置	別紙図面のとおりに	別紙図面のとおりに
		台数	218台	245台
	駐輪	位置	別紙図面のとおりに	変更前に同じ
		台数	70台	同
	荷捌	位置	別紙図面のとおりに	別紙図面のとおりに
		面積	213.92㎡	変更前に同じ
	廃棄	位置	別紙図面のとおりに	別紙図面のとおりに
容量		85.08m ³	変更前に同じ	
(4)	営業	開店時間	午前10時(一部午前7時又は午前9時)	同
		閉店時間	午後9時(一部午後10時)	同
	駐車場利用時間帯	午前7時(一部午前8時)から午後10時30分まで(隣地駐車場については午後10時まで)	同	
	駐車場	出入口数	4箇所	5箇所
		出入口位置	別紙図面のとおりに	別紙図面のとおりに
荷捌時間帯	午前6時30分から午前3時まで	変更前に同じ		
業態	総合店			
用途地域	商業地域			
参考	平成15年4月第5条第1項届出(新設)			

廃棄物保管施設の位置変更は「軽微変更」に認定済み

セントファール

施設の配置及び運営方法関連事項

1 駐車需用の充足・周辺地域の利便確保のための配慮

(1) 交通に係る事項

駐車場の必要台数の確保

ア 指針による算出

店舗面積	日來客数原単位	ピーク率	駅からの距離 (商業系地域)	自動車分担率	平均乗車人員	平均駐車時間 係数	指針必要台数
2,293 m ²	1031.21	15.70%	250 m	55.00%	2.00 人	0.71	73 台

総駐車場台数	-	従業員等駐車場台数	-	付帯施設駐車場台数	=	来客用駐車場台数	評価
245 台		0台		0台		245 台	

(別途 確保)

駐車場の位置及び構造等

1 平面自走 ^{レター} -無	2 平面自走 ^{レター} -有	3 機械式駐車場	4 共用駐車場数	ピーク1hの来台車数
4箇所	0箇所	0箇所	0箇所	102 台

ア 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

種別	1	収容台数		歩行者導線		騒音配慮		夜間の利用を制限する		前向き駐車	
		185 台	60 台	非分離	分離	騒音配慮	騒音配慮	夜間の利用を制限する	夜間の利用を制限する	前向き駐車	前向き駐車
出入口数	道路種別	道路幅員	予測来台車	交差点距離	住宅前出入口	左折入庫	左折出庫	駐車待スペース	判定		
東	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西	1箇所	市町村道	6.6m	185	27m	0箇所	双方向	双方向	27m	-	-
南	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北	1箇所	市町村道	7.2m	185	33m	1箇所	双方向	双方向	-	-	-
警備員の配置		1年を通して混雑する時期のみ配備									

ア 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

種別	1	収容台数		歩行者導線		騒音配慮		夜間の利用を制限する		前向き駐車	
		60 台	60 台	非分離	分離	騒音配慮	騒音配慮	夜間の利用を制限する	夜間の利用を制限する	前向き駐車	前向き駐車
出入口数	道路種別	道路幅員	予測来台車	交差点距離	住宅前出入口	左折入庫	左折出庫	駐車待スペース	判定		
東	1箇所	市町村道	6.6m	33	24m	0箇所	双方向	双方向	0m	-	-
西	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	1箇所	市町村道	10.5m	33	21m	1箇所	双方向	双方向	0m	-	-
北	1箇所	市町村道	7.1m	33	24m	1箇所	双方向	双方向	0m	-	-
警備員の配置		1年を通して混雑する時期のみ配備									

評価	駐車場出入口の数・位置	駐車待スペース	駐車場の分散確保	出入口における交通整理

駐輪場の確保等

駐輪場の位置及び箇所数	店舗西側、北側、東側に各1箇所
駐輪場の収容台数	70 台
標準収容台数	61 台

位置評価	台数評価

セントファール

経路の設定等

(1) 車両関係

ア 来客車関係

案内表示	案内員の配置	生活道路の回避	通学路の回避	右折経路	右折用車線	右折入庫
有	配置なし	非回避	非回避	有り	無し	有り

イ 搬出入車両関係

通学路の有無	登下校時間の運行	登下校時間の交通整理員
有り	有り	非配備

2 生活環境悪化防止関係

(1) 騒音発生に係る事項

騒音問題対応策

ア 一般的対策

	住居(距離)	高層住居(距離)	騒音発生源	遮音壁(高さ)	緑地帯	その他の対策
東方向	35 m	無	荷さばき	無	無	-
西方向	10 m	無	来客車両	無	無	-
南方向	19 m	無	設備機器	無	無	-
北方向	21 m	無	荷さばき	無	無	-

遮音壁の悪影響 | なし

評価

イ 荷捌・営業活動の騒音対策

荷捌施設建築計画面での配慮	特になし
荷捌施設運営面での配慮	荷さばき車両の不必要なアイドリング禁止
荷捌施設機器選択面での配慮	運搬機器の整備、作業員の意識向上
放送設備使用面での配慮	屋外放送無し

ウ 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

冷却塔、室外機からの騒音	低音型機器の導入
給排気口からの騒音配慮	無し
駐車場からの騒音配慮	急勾配・段差をおさえた駐車場設計
廃棄物収集作業に伴う騒音配慮	周辺住宅に配慮した施設配置

騒音の予測評価

予測対象騒音	定常騒音	冷却塔	2	空調室外機	12	給排気口	4	変電施設	0	浄化槽	0	ポンプ	7	エンジン等	0
			冷凍室外機	8	冷凍機械室	0	換気扇	8	発電機	2	冷温水発生機	2			
変動騒音	ゴミ収集作業		BGM		アサウス										
	自動車走行		荷捌アイドリング	○	後進警報ブザー										
衝撃騒音	荷降し音		台車走行	○											
	建物の構造(高さ)	鉄骨造3階建塔屋1階(16.25m)													

セントファール

ア 等価騒音レベル予測

		予測点1 (1.5m)	予測点1 (4.5m)	予測点2 (1.5m)	予測点2 (4.5m)
用途地域		商業地域	商業地域	商業地域	商業地域
昼間基準値		60 dB	60 dB	60 dB	60 dB
夜間基準値		50 dB	50 dB	50 dB	50 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	48.8 dB	47.9 dB	47.1 dB	46.5 dB
	評価				
設置者	夜間等価騒音レベル	-	-	-	-
	評価	-	-	-	-
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当
	夜間等価騒音レベル検証	-	-	-	-

駐車場出入口が1箇所増加することに伴い影響を受ける2点について新たに昼間等価騒音レベルを予測
(参考: 概要書p7の予測数値は前回届出時のものであり既に審議会で審議済み)

市町村の意見概要	対応
意見なし	-

住民等の意見概要	対応
意見なし	-

県の意見案
意見なし